

令和8年1月27日

各報道機関文教担当記者 様

防災・復興人材特別プログラム「災害時マネジメント論」 最終授業で災害時の自治体危機管理演習を実施

このたび、令和7年4月に創設した「防災・復興人材特別プログラム」(※)の科目の一つである「災害時マネジメント論」にて、災害時の自治体危機管理演習(目標管理型災害対応演習)を実施します。

この演習では、能登半島地震の被災状況をベースに、架空自治体の被災状況を設定し、災害対策本部の意思決定を学びます。履修者は限られた情報から被災者の状況を想像し、災害対策本部のとるべき「目標」「対応方針」をグループ内で議論して設定、最後に**本部長の立場で模擬記者会見**を行います。本演習の履修者が自治体危機管理の専門的知識を体得した高度人材となり、卒業後にどのような組織・団体に所属していても災害時に活躍できることを企図しています。

つきましては、当日の取材・報道をよろしくお願いします。

※ 防災・復興人材特別プログラム

令和6年1月の能登半島地震を受け、専門知識を生かして被災地支援や自治体との連携を図れる人材の育成が急務となりました。本学は、災害、復旧・復興、防災・減災に関する科学的知見の学修により身につけた科学的、倫理的および実証的な力をもって、地域の復旧・復興に貢献できる高度人材と社会の防災・減災に貢献できる人材の育成を目指し、令和7年4月に本教育プログラムを立ち上げました。

記

取材対応日時：令和8年1月30日(金) 10時30分～12時00分

場所：金沢大学自然科学大講義棟 1階 大講義室A (別紙2参照)

内容：目標管理型災害対応演習(災害時マネジメント論)

担当教員：金沢大学能登里山里海未来創造センター 特任准教授 高原 耕平

履修者：学士課程学生94名、大学院課程学生1名

以上

・本演習の取材を希望する場合は、1月29日(木)正午までに別紙1「取材申込書」をFAXで送付してください。

・取材の際は各社記者章を携帯し、腕章等で報道関係者であることを明示してください。

【授業に関する照会先】

能登里山里海未来創造センター 特任准教授 高原 耕平

TEL：076-264-5826

080-4484-5154

E-Mail：tkhr-noto@staff.kanazawa-u.ac.jp

【取材に関する照会先】

金沢大学学務部学務課 米本

TEL：076-264-6073

E-mail：bousaifukko@adm.kanazawa-u.ac.jp

取材を希望する場合は、**1月29日（木）正午までに、**
金沢大学学務部学務課宛てに送付願います。
FAX：076-234-4040

申込日：令和8年1月 日

防災・復興人材特別プログラム「災害時マネジメント論」 取材申込書

報道機関名： _____

取材記者氏名： _____ 様

※お決まりでない場合はお申込者名をご記入ください。

連絡先： _____

※当日ご連絡がつく番号をご記入ください。

同行者（カメラマン等）： _____ (名) 上記記者除く

カメラの種類と台数：スチール 台 / ムービー 台

【取材受付担当】

金沢大学学務部学務課 米本

TEL：076-264-6073

FAX：076-234-4040

E-mail：bousaifukko@adm.kanazawa-u.ac.jp

会場案内図



理工学域構内案内図

